



ナイス福岡 会報

自然感

くすのき

2024年10月
第 351 号



○ 10月と言えば、つい、この組み合わせが心に浮かびます。Aiko.

尉鶴 石蕗



雁/巣 8/20 の午後 暑い夏でも秋を感じる 撮影:秋山芽生子

★ 都市公園で自然観察会

県立春日公園での自然観察会(154回)

日時:10月19日(土)10時から12時まで

集合場所:公園の中央付近にある自然あそび館

「問い合わせ先」 担当:田村耕作 Tel 090-8220-6160(田村の携帯)

参加費 会員200円 一般 300円 生きものに関心のある方ならどなたでも

注意 各団体とも、様々な状況により、下記の予定も当日でも変更になることがあります。

詳しくは各団体にお問い合わせください。

日本野鳥の会 福岡支部 主催

※一般参加費：300円（中学生以下無料）

10月19日（土）11月17日（日）

天拝山探鳥会（筑紫野市）

時 間：9:00～12:00

集 合：天拝山歴史自然公園

問合せ：090-7165-5026（重松尚紀）

10月は都合により変更

10月27日（日）11月24日（日）

久末ダム探鳥会（福津市）

時 間 9:00～12:00

集 合：久末ダム多目的広場横

駐車場（管理事務所下）

問合せ：0940-33-7846（高原和幸）

11月3日（日）

今津探鳥会（福岡市西区）

時 間：9:00～12:00

集 合：玄洋高校西側道路

問合せ：090-8220-6160（田村耕作）

11月9日（土）

大濠公園（福岡市中央区）

時 間：9:00～12:00

集 合：ボート乗り場前

問合せ：0920-573-1827（森健児）

11月10日（日）

和白海岸探鳥会（福岡市東区）

時 間：9:00～12:00

集 合：JR 和白駅前の公園

問合せ：092-606-0012（山本廣子）

11月5日（火）

県営春日公園（春日市）

時 間：10:00～12:00

集 合：音楽堂ステージ側（第5P）

問合せ：090-8220-6160（田村耕作）



コムクドリ 三国・松永

三国丘陵の自然を楽しむ会 主催

<http://mikunikyuryo.blog107.fc2.com/>

11月2日（土）

集 合：九州歴史資料館

第1駐車場

時 間：9:30～12:00

（早めに終わるかもしれません）

問合せ：092-920-3072

参加費：大人 200円

コロナ対策：ブログにて確認

ブログ 「三国丘陵の自然を楽しむ会」で

検索

10月20日

ネイチャーゲームと昆虫トラップ

集 合：高良山森林公園

時 間：9:30～

詳細はお問い合わせください。

問合せ：0942-43-7959（河内俊英）



三国丘陵の自然を楽しむ会 観察会

和白干潟を守る会

10月26日（土）

定例会議

時 間：12:00～14:00

集 合：和白干潟を守る会事務所

問合せ：092-606-0012（山本廣子）

10月26日（土）

クリーン作戦と自然観察会

時 間：15:00～17:00

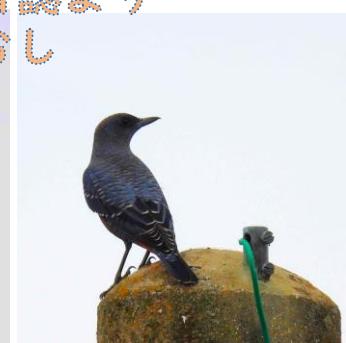
集 合：海の広場 駐車場なし

長靴・軍手があると便利

問合せ：090-1346-0460（田辺スミ子）

2024年9月
私のデジカメ日誌より
本のむし

今回は、9月1日(旧暦7月29日)~9月30日(旧暦8月28日)までの
デジカメ日誌です。(文・写真 本のむし)



9/3(旧8/1)筑紫野市天拝坂
猛暑日が続く中、植物はどうやって秋の気配を感じているのか。アメリカカフウの梢が赤らんできた。

9/3(旧8/1)筑紫野市天拝坂
ご近所生まれのイソヒヨドリ。夜明けから美しい囁りが聞こえる。背の深い藍色の美しいこと。

9/4(旧8/2)筑紫野市天拝坂
この家に住んで26年。初めてシマヘビを観た。ネズミは居ないと
思うが何に惹かれたのだろう。

9/4 -9/6 -9/15
筑紫野市天拝坂 猛暑のせいか
夏は見かけなかったアケビコノハ
が生まれた。十日で随分の変化。



9/5(旧8/3)筑紫野市天拝坂
いつの間にかクマゼミの声がしなくてツクツクボウシだけが鳴いて
いる。これも季節感！

9/9(旧8/7)筑紫野市天拝坂
カラタチに産卵するアゲハ。20日には鳥の糞の様な幼虫が2匹
観られた。寄生バチがうろうろ。

9/10(旧8/8)筑紫野市天拝坂
先月末から電柱の電線の陰や樹の葉陰などで盛んにモズのぐぜり
が聞かれた。やっと梢で高鳴き。

9/15(旧8/13)筑紫野市天拝坂
畳の上で私の動きを探っている。
次の瞬間身体を捩って走り出
た。早い。捕虫網で外へ。



9/18(旧8/16)筑紫野市天拝坂
日付けが変わったばかりの中秋
の名月。ここに人が住むのなら、
せめて裏側だけにしてほしい。

9/19(旧8/17)筑紫野市天拝坂
夾竹桃の枝の中を素早く飛び回
っていた。コサメビタキ。旅鳥だが
天拝でも繁殖してそうな感じだが

9/19(旧8/17)別府市明礬温泉
渡り途中のエゾビタキ。サシバと
同じように、琉球の島伝いに東南
アジアまで行くのかな。

9/19(旧8/17)別府市明礬温泉
サナエトンボの仲間と思ったが複
眼が引っ付いている。トンボ科の
ハラボソトンボ。初見であった。



9/21(旧8/19)筑紫野市天拝坂
体長4~5cm程の赤蜻蛉。リス
アカネ。リスはスイスのトンボ学
者の名。♪翅を取ったら唐辛子~…

9/22(旧8/20)筑紫野市天拝坂
モミジの枝先に青い芋虫。スズメ
ガの仲間だと思うが…。モモス
ズメというのに似ているが?だ。

9/27(旧8/25)福岡市春吉
国体道路上を西進するハチクマ。
今年は22日4羽。27日6羽、計
10羽を見送った。写真はオス・若

9/27(旧8/25)太宰府市南都府樓
ギュルギュルという騒がしい声に電柱
を見上げると100羽+のムクドリの群
れ。シルエットで小さなコムクが居た。

春日公園自然観察会 令和6年9月21日（土）【参加者数】4人【担当】、田村耕作

観察は、自然あそび館～芝生広場・調整池を巡り～自然風庭園を経て自然あそび館にもどった。

観察内容 晴れ、31°Cで開始。お昼には35°Cと、気温上昇した。池で、ヒシやウキクサ、蜻蛉の仲間を観察。

水の入った自然風庭園の池は、ベニトンボ、ギンヤンマ、ウスバキトンボなどの蜻蛉類が観察できた。

植物 ヒシ、ウキクサ、クヌギ（ドングリ）、マテバシイ、コミカンソウ、チョウジタデ、ツルボ、メリケンムグラ、ヤハズソウ、ウバメガシ（ドングリ）、サンシュユ、メドハギ、曼殊沙華、イヌマキの実

昆虫 ベニトンボ、ツマグロヒヨウモン、シオカラトンボ♂、ウスバキトンボ、ギンヤンマ、クマゼミ、アブラゼミ、ツクツクボウシ、ナミハンミョウ、モンクロシャチホコの糞、ヤマトシジミ。

野鳥 ムクドリ、メジロ、ハシボソガラス、ヒヨドリ、ハシブトガラス、ハシボソガラス、キジバト、スズメ、エナガ、コゲラ、カワセミ、ヤマガラ、シジュウカラ、ハクセキレイ（幼鳥）、アオサギ、カワラバト、アヒル

その他 ジヤンボタニシ（スクミリンゴガイ）、カタツムリなどの噛み痕

感想（参加者の声）

- ・池一面がヒシで覆われていた。そのヒシの白い花も見かけた。
- ・コミカンソウ、その実の付き方がかわいい。
- ・漸く水の入った自然風庭園の池で、赤色が目立つベニトンボを見かけた。
- ・カタバミとヤマトシジミの関係に興味が湧いた。

あそび館前から観察会開始

ヒシの白い花

コミカンソウの実



ツルボ ここでは1ヶ所見かけた 鮮やかな色のベニトンボ♂



蝸牛類の食み痕



撮影 9/21：田村耕作

参加者から寄せられた感想 秋の気配を感じる自然観察会

植物や野鳥、虫などの様々な変化を観察しながら、夏から秋へと移り行く自然を楽しみました。

池は、ヒシがびっしり水面を覆い、隙間をアメンボがスーイスーイ、野鳥のシャッターチャンスを狙うカメラマンが待ち構え、賑やかな様子。

コミカンソウが青い実をぶら下げ、とてもかわいい。

ヤマトシジミがカタバミの上をひらひらと飛んでいました。カタバミだけに卵を産むとは不思議だったので調べてみると、カタバミの毒性を克服したのはヤマトシジミだけということで、習性には意味があることを実感。

ドングリがたくさん落ちていました、暑さがまだ厳しい最中だったので、植物はもう秋を感じているのかなあ？次の日は打って変わって秋の涼しさを感じる日でした、不思議です。

マテバシイの実は、アク抜きしなくても食べることができるドングリのようですね。

メリケンムグラの小さな白い花は、十字架のようでかわいい。

ベニトンボや虹色のハンミョウにも出会い綺麗でした。

サンゴジュの赤い実を味見してみました、何かに似ている味、美味しいものではありませんでした。

自然を深めると公園を散歩するだけでもわくわくするネタにたくさん出会えます。楽しい自然観察から自然保護へ意識が向く体験を実感することも学びになります。

最後に帰る途中、珍しいサツマイモの花が咲いていました、熱帯や亜熱帯地域ではよく開花するそうです。アサガオのような花で花びらは白、中心は紫色とても綺麗でした。

人生が豊かになる自然観察会だなと思いました。岩井結友美

雁ノ巣 カワセミ



アオアシギ

会員からの投稿（1）秋山芽生子 博多湾の東部を中心に活動中

博多湾東部の雁の巣の干潟と、その周りで2024年9月に見かけたいきものを紹介します。

雁ノ巣干潟と立花山

コメツキガニ大群

ミヤコドリ、マテガイを捕獲



事務局からのお知らせ 参加してみませんか、新たな視点に気付くと思いますよ。

2024年九州自然協議会 in 綾 令和6年11月23日（土）～24日（日）

日程：23日（土） 13:00 綾ユネスコエコパークセンター集合（宮崎県綾町）

受付後、川中自然公園へ移動し、観察会。綾川荘に移動

19:00から 綾ユネスコエコパークセンターにて夕食・交流会

24日（日） 9:00—10:00 研修会；綾ユネスコエコパークの今後の10年について（和室）

10:00—10:30 荷物の片付け、解散 綾工芸祭見学など

費用：5000円程度の予定（寝袋無しの人は寝具代が750円別に必要）宿泊代、施設使用料、風呂代、夕食を含む

朝食は各自準備（電子レンジ利用で対応できるものを各自準備）

問い合わせ・参加申込先 木野田 毅 takeshi.kinoda.64athe@gmail.com 申し込み〆切 11月8日土曜

会費振込について

会計年度は6月から翌年5月末までです。会員の皆様、2024年度会費を、各自ご確認の上、郵便局にて下記の郵便振替口座に振り込みをお願いいたします。

年会費：2000円 郵便振替口座：福岡県自然観察指導員連絡協議会 01760-9-15783

定例会に参加してみませんか！

次回の定例会は、令和6年11月8日（金）午後2時より事務局で行います。令和6年11月号の原稿は、11/5（火）までに届くようにお願いします。なお、原稿を掲載するに当たっては編集担当にお任せ願います。

編集後記 2024年9月の定例発送会は、藤川渡と田村耕作が、それぞれの自宅で作業。

久し振りにサイヨウシャジンの花を観察することが出来ました。今まで、秋になると、いつもの場所で見かけていたが、しばらく見かけなかった。当たり前にみかけることが大事なんだと気付かされた。



11/17(日)

11:00~15:00

和白干潟・海の広場

(福岡市東区和白4丁目)

《参加無料》小雨決行、雨天中止



「ミヤコドリ飛翔」

プログラム

- 11:00~11:20 開会式・ラムサール宣言
- 11:20~12:00 バードウォッチング
- 12:00~12:35 自然あそび
- 12:40~13:15 植物観察
- 13:20~14:00 干潟の生物観察
- 12:30~14:00 ステージ(コーラス、紙芝居、マジックショー、ギター他)
- 14:00~14:15 一言アピール
- 14:15~14:25 手をつないで
- 14:30~14:50 干潟の掃除
- 11:20~14:50 お魚水そう展示
- 11:20~14:50 写真展・パネル展
- ★ 11:30~14:50 模擬店
- 14:50~15:00 閉会式

■主催／和白干潟まつり実行委員会

- 和白干潟を守る会
- グリーンコープ生協ふくおか福岡東支部

■協賛／ ●日本野鳥の会福岡支部 ●博多湾会議

■お問い合わせ●松尾 090-9651-8489



マリンワールドの
お魚水そう
もあるよ！
どんな鳥がいるかな？

干潟の生きものと
遊ぼう！

第36回

和白干潟まつり

愛心 和白干潟の自然を楽しもう！

ラムサール条約登録をめざして！



駐車場なし

公共交通機関をご利用ください。
★水筒・長靴・敷物・を持って来てね！